

様式第 14 号（第 48 条関係）

騒音指定施設設置（使用）届出書

〇〇年 〇〇月 〇〇日

会津若松市長 様

※届出者は元請業者となります。

届出者 会津若松市〇町〇丁目〇番〇号
〇〇株式会社
代表取締役 〇〇 〇〇
電話番号 〇〇〇- 〇〇〇〇

福島県生活環境の保全等に関する条例第 64 条第 1 項（第 65 条第 1 項）の規定により、騒音指定施設の設置（使用）について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	△△株式会社 〇〇工場		
工場又は事業場の所在地 （都市計画法の用途地域）	会津若松市△△町△丁目△番△号（〇〇地域）		
騒音指定施設の種類ごとの数	付表 1 のとおり		
騒音の防止の方法	付表 2 のとおり		
資本の額または出資の総額	〇〇万円	常時使用する従業員の数	〇〇人
公害防止担当部課 （担当者氏名・連絡先）	〇〇〇課 担当：〇〇〇 （電話番号） 〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇		
業種	※業種の分類は日本産業分類によります。 事業の内容は実際に行っているものを記入ください。		
事業の内容			

※ 整理番号		※ 受付年月日	年 月 日
-----------	--	------------	-------

備考

- 業種の欄は、日本標準産業分類により記入すること。
- ※印の欄は、記入しないこと。
- 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とすること。

付表 1

騒音指定施設の種類ごとの数

騒音指定施設の種類	型式	公称能力	数	使用開始時刻 (時・分)	使用終了時刻 (時・分)
2. 空圧縮機及び送風機	〇〇	11 kW	1	8:00	17:00
届出対象施設の番号並びに名称を記入	製造会社名及び型式・型番号を記入				
参考事項					

備考

- 1 騒音指定施設の種類の欄には、福島県生活環境の保全等に関する条例施行規則別表第7に掲げる項番号及び名称を記入すること。
- 2 騒音指定施設の規模、構造等の参考となる仕様書又はカタログの写しを添付すること。

付表 2

騒音の防止の方法

騒音指定施設の種類	2. 空圧縮機及び送風機
音源での騒音レベル (dB(A))	60 dB (機側より 1m)
建屋の壁材質と厚さ	〇〇材を用いた壁、 厚さ：〇〇
敷地境界までの距離 (m)	10 m
その他の騒音防止対策	屋内設置 防音壁の設置
敷地境界線での騒音レベルの予測値 (dB(A))	50 dB
騒音指定工場等の周辺の状況	周辺の状況について記入 なお、近隣50m以内に学校、保育所、病院、図書館、老人ホーム等(※詳細は手引き p.5を御覧ください)、がある場合は必ず記入。
(防音・遮音計算)	計算過程・結果を記入してください。 ※予測値が基準値を超えないよう防音対策をしてください。

備考

- 1 その他の騒音防止対策の欄には、消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音塀の設置等騒音の防止に関して講じようとする措置の概要を記入すること。
- 2 騒音指定工場等の立面図を添付すること。